

公1 全国の臨床工学技士を対象にした学術技能の研鑽及び資質の向上を目的とした事業

- 1) 職業倫理の高揚に関する事業
医療機器の立会基準、臨床工学技士の職業倫理に関する啓発
- 2) 日本臨床工学会の開催
- 3) 検定に関する講習会及び試験の実施
- 4) 日本臨床工学技士教育研究会開催
- 5) 生涯研修会の開催
- 6) 実習指導者の育成

公2 臨床工学領域における安全対策事業

- 1) 医療機器安全使用のための講習会
- 2) 医療機器の安全に関する普及啓発活動
- 3) 医療安全共同行動等他団体との連携

公3 臨床工学の普及啓発に関する事業

- 1) 臨床工学の普及啓発事業
- 2) 臨床工学技士業務指針の公開と啓発
- 3) 臨床工学技士業務実態調査事業
- 4) 国際活動に関する事業

その他の事業

他1：学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業

- 1) 学術研究助成事業
- 2) 専門臨床工学技士認定事業

他2：相互福祉に関する事業

- 1) 賠償責任保険
- 2) 団体総合保険（あんしんくん）

他3：図書、印刷物の刊行に関する事業

- 1) 会誌の定期発行事業
- 2) 機関新聞「たより」の定期発行事業

参考資料 2019 年度事業計画説明資料

公1 全国の臨床工学技士を対象にした学術技能の研鑽及び資質の向上を目的とした事業

1) 職業倫理の高揚に関する事業

医療機器の立会基準、臨床工学技士の職業倫理に関する啓発

2) 日本臨床工学会の開催

(1) 「第 29 回日本臨床工学会」を開催する。

メインテーマ：「医療の変革とともに進化する臨床工学技士
～専門性に特化するスペシャリストの育成～」

会 期：令和元年5月18日（土）～19日（日）

会 場：アイーナ（いわて県民情報交流センター）

マリオス（盛岡市民文化センター）

ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING

学会長：一般社団法人岩手県臨床工学技士会 会長 菊地 雄一 氏

(2) 「第 30 回日本臨床工学会」の開催に向け一般社団法人愛知県臨床工学技士会との連携で準備を進める。

メインテーマ：「知識・技術の伝承と臨床工学技士が果たす創造的未來」

会 期：令和2年5月23日（土）、24日（日）

会 場：名古屋国際会議場

学会長：一般社団法人愛知県臨床工学技士会 理事長 神戸 幸司 氏

(3) 「第 31 回日本臨床工学会」の開催に向け一般社団法人熊本県臨床工学技士会との連携で準備を進める。

メインテーマ：「臨床工学技士として望む姿と望まれる姿
～Challenge to the next stage～」

会 期：令和3年5月22日（土）、23日（日）

会 場：熊本城ホール

学会長：一般社団法人熊本県臨床工学技士会 会長 山田 佳央氏

3) 検定に関する講習会及び試験の実施

(1) 不整脈治療専門臨床工学検定

①基礎編をeラーニングで開催する。

会 期：令和元年7月下旬～8月上旬、2019年9月

②応用編をeラーニングで開催する。

会 期：令和元年10月、2019年11月

③検定試験実施/ 3月

(2) 血液浄化専門臨床工学検定

①講習会

会 期：令和元年8月23日（金）～25日（日）

会 場：AP 新橋

定員数：70 名

e ラーニングによる講習会

会期：令和元年 7 月、令和元年 11 月

②検定試験実施 / 3 月

(3) 呼吸治療専門臨床工学検定

① e ラーニングによる講習会

会期：令和元年 9 月、令和元年 11 月

②検定試験実施 / 3 月

(4) 高気圧酸素治療専門臨床工学検定

① e ラーニングによる講習会

会期：令和元年 6 月、令和元年 9 月

②検定試験実施 / 3 月

(5) 手術関連専門臨床工学技士検定

① e ラーニングによる講習会

会期：令和元年 7 月、令和元年 10 月

②検定試験実施 / 3 月

(6) 心・血管カテーテル関連専門臨床工学技士検定

①講習会

会期：令和元年 6 月 7 日（金）～6 月 9 日（日）

会場：AP 新橋

定員数：72 名

e ラーニングによる講習会

会期：令和元年 10 月

②検定試験実施 / 3 月

(7) 内視鏡関連専門臨床工学技士検定

① e ラーニングによる講習会

会期：令和元年 6 月、令和元年 9 月

②検定試験実施 / 3 月

(8) 集中治療認定臨床工学技士検定

① e ラーニングによる講習会

会期：令和元年 9 月、令和元年 11 月

②検定試験実施 / 3 月

(9) 医療機器管理認定臨床工学技士検定

① e ラーニングによる講習会

会期：令和元年 8 月、令和元年 11 月

②検定試験実施 /3月

(10) 認定血液浄化臨床工学技士検定

①eラーニングによる講習会

会期：令和元年9月、令和元年11月

②検定試験実施 /3月

(11) 人工心肺専門認定臨床工学技士検定の検討

4) 日本臨床工学技士教育研究会開催

会期：令和元年11月9日(土)

会場：ソラシティカンファレンスセンター

定員：56名

5) 生涯研修会の開催

(1) キャリアアップ研修会初級

会期：令和元年1月18日(土)19日(日)

会場：ソラシティカンファレンスセンター

定員：50名

eラーニングによる開催

会期：令和元年5月、令和元年8月、令和元年12月

(2) キャリアアップ研修会中級

会期：令和2年3月7日(土)8日(日)

会場：ソラシティカンファレンスセンター

定員：138名

(3) 災害対策研修会

会期：令和元年9月8日(日)

会場：ソラシティカンファレンスセンター

定員：144名

(4) 統計に関する研修会

①初級 eラーニングによる研修会開催

会期：令和元年4月、令和元年8月、令和元年12月

②上級 eラーニングによる研修会開催

会期：令和元年7月、令和元年10月、令和2年3月

6) 実習指導者の育成

(1) 臨床実習指導者研修会

会期：令和元年10月5日(土)、6日(日)

会場：ソラシティカンファレンスセンター

定員：96名

公2 臨床工学領域における安全対策事業

臨床工学技士の専門的知識・技能をもって、国民の医療・福祉に寄与する事業。

1) 医療機器安全使用のための講習会

(1) 透析液安全管理責任者研修会

会期：令和元年7月6日（土）、7日（日）

会場：AP 新橋

定員：80名

eラーニングによる開催

会期：令和元年11月、令和2年3月

(2) 透析液安全管理基礎研修会

会期：令和元年12月15日（日）

会場：AP 新橋

定員：96名

eラーニングによる開催

会期：令和元年5月、令和元年9月、令和2年2月

(3) 医療機器安全管理責任者研修会

会期：令和元年7月20日（土）、令和元年12月7日（土）

会場：AP 新橋、福岡

定員：各会60名

(4) バスキュラーアクセス管理研修会

会期：令和元年8月18日（日）

会場：ソラシティカンファレンスセンター

定員：140名

eラーニングによる開催

○第Ⅰ期 平成28年度の内容

会期：令和元年6月、令和元年9月、令和2年2月

○第Ⅱ期 平成30年度の内容

会期：令和元年7月、令和元年10月、令和2年3月

(5) 医療機器管理研修会

会期：令和2年2月9日（土）

会場：ソラシティカンファレンスセンター

定員：144名

(6) 内視鏡専門業務基礎研修会

会期：令和元年11月2日（土）

会場：ソラシティカンファレンスセンター

定員：100名

- 2) 医療機器の安全に関する普及啓発活動
 - (1) 改訂および策定してきた指針、ガイドライン等の普及・啓発
在宅における医療機器管理指針の策定
 - (2) スマールボアコネクタ類の ISO 基準が本邦で適用されることに伴う医療現場の混乱や事故防止のための提言と新規格の普及啓発
 - (3) 一般社団法人医療安全全国共同行動と連携活動
 - (4) 一般社団法人 医療の質・安全学会と連携活動
 - (5) 一般社団法人医療事故調査機構への協力と連携活動
 - (6) 公益社団法人日本透析医会 医療安全対策委員感染防止対策部会に協力
 - (7) 日本透析医学会の学術委員会に協力
 - (8) (公財) 日本医療機能評価機構に協力
 - (9) (独) 医薬品医療機器総合機構に協力
 - (10) (公社) 日本看護協会の安全対策に協力
- 3) 医療安全共同行動等他団体との連携

公3 臨床工学の普及啓発に関する事業

- 1) 臨床工学の普及啓発事業
 - (1) 「臨床工学 (CE) の日」全国活動
 - (2) マスコットキャラクターシープリンを活用した臨床工学の認知度向上
ゆるキャラグランプリ出展
 - (3) メディカルジャパン、メドテック等、メディカルショー展示会に出展
 - (4) 医工連携推進における臨床工学の啓発
- 2) 臨床工学技士業務指針の公開と啓発
臨床工学技士基本業務指針 2020 の策定と各業務別業務指針の策定
- 3) 臨床工学技士業務実態調査事業
 - (1) 病院調査の実施
 - (2) 臨床工学技士に関する実態調査
会員を対象とした Web を利用した業務の実態調査
- 4) 国際活動に関する事業
 - (1) JICA ボランティア支援活動
 - (2) 米国 AAMI (Association for the Advancement of Medical Instrumentation) へ派遣
および施設見学実施
 - (3) 中国工程士会ならびに中国血液浄化学会との連携
 - (4) WHO の医療機器関連会議に参加、日本の臨床工学技士制度の紹介・提言・支援
 - (5) 国際医療技術財団 (JIMTEF) 主催「医療関連職種 21 団体協議会」派遣。「災害医療研修 2 コース」の企画検討および評価を行う検討会議に派遣

- (6) 透析液水質管理基準 ISO/TC 150/SC2 会議に派遣
- (7) IFMBE 加入と派遣

その他の事業

他1：学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業

臨床工学技士の学術技能の研鑽及び資質の向上を図る。

- 1) 学術研究助成事業
 - (1) 地域における臨床工学の学術振興
 - ①講師派遣
 - ②若手技士活性のための助成
 - (2) 学術研究・論文助成
臨床工学領域における研究助成や優秀論文に対する表彰
- 2) 専門臨床工学技士認定事業
 - (1) 不整脈治療専門臨床工学技士認定事業
新規認定審査、更新審査
 - (2) 血液浄化専門臨床工学技士認定事業
新規認定審査、更新審査
 - (3) 呼吸治療専門臨床工学技士認定事業
新規認定審査、更新審査
 - (4) 高気圧酸素治療専門臨床工学技士認定事業
新規認定審査
 - (5) 手術関連専門臨床工学技士認定事業
新規認定審査
 - (6) 心・血管カテーテル関連専門臨床工学技士認定
新規認定審査
 - (7) 内視鏡関連専門臨床工学技士認定
新規認定審査
 - (8) 医療機器管理臨床工学技士認定
新規認定審査
 - (9) 実習指導者認定
新規認定審査
 - (10) 血液浄化認定臨床工学技士認定
新規認定審査
 - (11) 集中治療専門臨床工学技士認定
新規認定審査
 - (12) 人工心肺専門臨床工学技士認定
制度創設の検討

他2：相互福祉に関する事業

- 1) 賠償責任保険
- 2) 団体総合保険（あんしんくん）

他3：図書、印刷物の刊行に関する事業

図書、印刷物の刊行により学術普及啓発及び会運営を円滑に実施する。

- 1) 会誌の定期発行事業
「66号～68号」を定期刊行予定。
- 2) 機関新聞「たより」の定期発行事業
たより 155号～160号発刊予定